

平成 23 年度 事業報告

1. 会員加入状況
2. 給付金事業
3. 健康維持増進事業
4. 勤労者の老後安定事業
5. 自己啓発・余暇活動事業
6. 勤労者の財産形成に係る事業
7. その他サービスセンターの事業

財団法人乙訓勤労者福祉サービスセンター

1. 会員加入状況

(1) 入会状況

| 年 月 日 | 事業所 | 会員数 |
|-------------|-------|-------|
| 平成 8年 4月 1日 | 52 | 310 |
| 平成 9年 4月 1日 | 249 | 888 |
| 平成10年 4月 1日 | 360 | 1,364 |
| 平成11年 4月 1日 | 439 | 1,503 |
| 平成12年 4月 1日 | 456 | 1,517 |
| 平成13年 4月 1日 | 538 | 1,662 |
| 平成14年 4月 1日 | 527 | 1,629 |
| 平成15年 4月 1日 | 524 | 1,518 |
| 平成16年 4月 1日 | 548 | 1,538 |
| 平成17年 4月 1日 | 602 | 1,652 |
| 平成18年 4月 1日 | 679 | 1,790 |
| 平成19年 4月 1日 | 746 | 1,965 |
| 平成20年 4月 1日 | 860 | 2,174 |
| 平成21年 4月 1日 | 924 | 2,326 |
| 平成22年 4月 1日 | 944 | 2,396 |
| 平成23年 4月 1日 | 1,004 | 2,439 |
| 平成24年 4月 1日 | 1,081 | 2,559 |

(2) 行政区別会員数

| 行政区 | 会員数 | 占有率 | 人口 | 対人口加入率 |
|------|-------|--------|---------|--------|
| 向日市 | 505 | 19.7% | 53,765人 | 0.87% |
| 長岡京市 | 1,343 | 52.5% | 79,806人 | 1.73% |
| 大山崎町 | 408 | 16.0% | 15,027人 | 2.72% |
| その他 | 303 | 11.8% | | |
| 計 | 2,559 | 100.0% | | |

2. 給付金事業

(1) 共済給付事業

| 区 分 | 給付金額 | 件数 | 金額 (千円) |
|----------------------------|----------|----------|--------------------------|
| 結婚祝金 | 10,000 | 34(21) | 365,000 |
| 出産祝金 | 10,000 | 49(59) | 490,000 |
| 入学祝金 (小学校) | 5,000 | 41(53) | 205,000 |
| 入学祝金 (中学校) | 5,000 | 60(64) | 300,000 |
| 成人祝金 | 10,000 | 2(3) | 20,000 |
| 銀婚祝金 | 10,000 | 10(24) | 100,000 |
| 真珠婚祝金 | 5,000 | 13(12) | 65,000 |
| 珊瑚婚祝金 | 5,000 | 20(31) | 130,000 |
| ルビー婚祝金 | 5,000 | 17(14) | 85,000 |
| サファイヤ婚祝金 | 5,000 | 14(13) | 70,000 |
| 金婚祝金 | 10,000 | 4(12) | 40,000 |
| 還暦祝金 | 5,000 | 49(68) | 265,000 |
| 永年勤続祝金 (10年) | 5,000 | 76(76) | 380,000 |
| 永年勤続祝金 (15年) | 5,000 | 56(40) | 280,000 |
| 永年勤続祝金 (20年) | 10,000 | 45(40) | 450,000 |
| 永年勤続祝金 (25年) | 5,000 | 26(24) | 145,000 |
| 永年勤続祝金 (30年) | 10,000 | 21(23) | 210,000 |
| 永年勤続祝金 (35年) | 5,000 | 14(19) | 70,000 |
| 死亡弔慰金 (会員：～64歳) | 200,000 | 2(4) | 400,000 |
| 死亡弔慰金 (会員：65歳～) | 100,000 | 3(5) | 300,000 |
| 死亡弔慰金 (会員：65歳～) 〔不慮の事故〕 | 200,000 | 1(0) | 200,000 |
| 死亡弔慰金 (会員の配偶者) | 50,000 | 7(6) | 350,000 |
| 死亡弔慰金 (会員の子) | 20,000 | 2(0) | 40,000 |
| 死亡弔慰金 (会員の親) | 5,000 | 47(57) | 320,000 |
| 傷病見舞金 (14～29日) | 5,000 | 12(15) | 60,000 |
| 傷病見舞金 (30～59日) | 10,000 | 14(20) | 140,000 |
| 傷病見舞金 (60～89日) | 15,000 | 12(10) | 180,000 |
| 傷病見舞金 (90～119日) | 20,000 | 4(5) | 80,000 |
| 傷病見舞金 (120日～) | 25,000 | 10(13) | 250,000 |
| 重度障害見舞金 (1～3級/～64歳) | 200,000 | 0(0) | 0 |
| 重度障害見舞金 (1～3級/65歳～) | 100,000 | 0(0) | 0 |
| 障害見舞金 (不慮の事故) | ～100,000 | 0(1) | 0 |
| 障害見舞金 (交通事故) | ～200,000 | 0(1) | 0 |
| 災害見舞金 (火災：一部焼・一部壊) | ～30,000 | 0(1) | 0 |
| 合 計 | | 665(759) | 5,990,000 (8,765,000) |

3. 勤労者の健康維持増進に係る事業

(1) 人間ドック利用補助事業

| | | |
|---|-------|---------|
| 人間ドック利用補助 (自己負担 8,000 円以上) | 年 1 回 | 4,000 円 |
| 人間ドック利用補助 S (自己負担 20,000 円以上) | 年 1 回 | 8,000 円 |
| 人間ドック利用補助 A (自己負担 8,000 円以上 20,000 円未満) | 年 1 回 | 4,000 円 |
| 人間ドック利用補助 B (自己負担 8,000 円未満) | 年 1 回 | 2,000 円 |

| 区 分 | 利用者数 | 助成金 |
|------------------------|----------|---------|
| 人間ドック利用補助 (23 年 4 月以降) | 155 (0) | 620,000 |
| 人間ドック利用補助 S (22 年度分) | 22 (112) | 178,000 |
| 人間ドック利用補助 A (22 年度分) | 5 (38) | 20,000 |
| 人間ドック利用補助 B (22 年度分) | 2 (18) | 4,000 |

(2) 法定定期健康診断、生活習慣病検診費用の補助事業

| | | |
|--------------------------------|-------|---------|
| 法定健康診断利用補助 A (事業主負担 5,000 円以上) | 年 1 回 | 1,000 円 |
| 法定健康診断利用補助 B (事業主負担 5,000 円未満) | 年 1 回 | 800 円 |

| 区 分 | 利用者数 | 助成金 |
|--------|-----------|---------|
| 利用補助 A | 398 (349) | 398,000 |
| 利用補助 B | 131 (45) | 104,800 |

(3) 健康ハイキング

江・浅井三姉妹の故郷を訪ねて！ 平成 23 年 5 月 30 日 21 名参加

(4) 情報提供事業

健康豆知識 (ストレス等健康に関する記事) をピロティニュースへ 12 回シリーズで掲載

4. 勤労者の老後生活安定事業

(1) セミナーの開催

「全福ネット入院あんしん保険」の説明会を開催した。

平成 23 年 4 月 24 日 4 名参加

5. 勤労者の自己啓発及び余暇活動に係る事業

(1) 文化教養事業

| | | |
|----------------------------|------------------|--------|
| 1) 事業名 和食テーブルマナー教室 (ミニ京会席) | 平成 23 年 9 月 11 日 | 23 名参加 |
| パソコン教室 (Excel 初級) | 平成 23 年 11 月 6 日 | 13 名参加 |
| アレンジメント教室 (お正月用しめ飾り) | 平成 23 年 12 月 4 日 | 25 名参加 |

2) その他事業

| | |
|-------------------------------------|-----------------|
| ・通信教育講座利用補助 (NHK 学園) | 7 (3) 名 |
| ・映画入場券の斡旋 (東宝、イオンシネマ久御山など) | 854 (941) 枚 |
| ・スーパー銭湯入場券の斡旋 (1,912+531+585) | 3,028 (3,455) 枚 |
| ・遊園地入場券 (海遊館、ひらかたパークなど) | 676 (671) 枚 |
| ・観劇入場券 (京都府長岡京記念文化会館、京都会館など) | 52 (118) 枚 |
| ・各種チケット (チケットぴあ) | 631 (592) 枚 |
| ・その他チケット (全福センター近畿ブロック共同購入 [KPC 他]) | 29 (14) 枚 |

(2) スポーツ事業

- 1)事業名 緑豊かな歴史街道散策 (松尾～嵐山) 平成23年10月 2日 12名参加
京都一周トレイル (東山コース) 平成24年 3月25日 12名参加
京都労働者福祉協議会後援事業「2011健康づくりフェア」
平成23年11月23日 5名参加

2)その他事業

- ・向日市民プール入場券 3, 298 (2,970)枚
- ・高槻市立芥川緑地プール「ぷーるぴあ」 42 (16)枚
- ・ゆめパレアむこう入場券 406 (339)枚
- ・フィットネスクラブ「コスパ」入場券 356 (561)枚

(3) レク・旅行事業

- 1)事業名 全福センター近畿ブロック共同事業「夏休み!魚釣り大会」
平成23年 7月31日 7名参加
冬の味覚の旅「かに食べ放題ツアー (丹後温泉 みなと悠悠)」
平成23年12月18日 75名参加
ゆったりナガシマリゾートとなばなの里イルミネーションの旅
平成24年 2月25日 40名参加
全福センター近畿ブロック共同事業「春の魚釣り大会」
平成24年 4月 8日 10名参加

2)その他事業

- ・ジェフグルメカード (全国共通食事券) 10, 972 (10,499)枚
- ・ホテルdeぐるめ {申込者総数1,464名} 480 (402)名
- ・東京ディズニーリゾート 180 (274)枚
- ・ユニバーサル・スタジオ・ジャパン 396 (316)枚
- ・びわ湖花火大会有料観覧席チケット 30 (30)枚
- ・ビアバイキングクーポン券 149 (116)枚
- ・クリスマスケーキ、忘・新年会限定特別クーポン券 70 (88)枚
- ・プリペイドカード(ﾌｶｰｶｰﾄﾞ 366、阪急ﾊﾞｽｶｰﾄﾞ 130) 496 (820)枚
- ・長岡京駅西駐車場券 1, 935 (2,689)枚
- ・新幹線チケット (回数券) 189 (156)枚

(4) 旅行補助事業

- 旅行補助 A (公的宿泊施設の宿泊を伴う) 年1回 4,000円
旅行補助 B (公的宿泊施設の宿泊を伴う) 年1回 2,000円

(ただし、A又はBのどちらかを1人年1回に限る)

| 区 分 | 利用者数 | 助成金 |
|-----------------------|-----------|-----------|
| 旅行補助 A (自己負担8,000円以上) | 840 (795) | 3,360,000 |
| 旅行補助 B (自己負担8,000円未満) | 27 (43) | 54,000 |

6. 勤労者の財産形成に係る事業

(1) 生活融資、住宅融資に対する保証料の一部補助

労金の生活資金融資について、8月、3月号のピロティニュースへ折り込みを行ったり、5月、8月、11月、1～3月号のニュースで無料相談会の案内を掲載しましたが、残念ながら利用者がなかった。

今後も引き続き、無料相談会の案内などの掲載や折り込みで情報提供を行う。

7. その他サービスセンターの事業

(1) 広報宣伝活動事業

- ・ピロティおとくにニュースの発行（毎月）
- ・インターネットのホームページや携帯電話を利用したピロティおとくに情報サイトでピロティニュースに掲載できなかった情報を随時掲載した。
ホームページまたは携帯サイトへメールアドレスを登録している会員にはメールで最新情報を送信した。

また、携帯サイトへの登録キャンペーンを実施した。（10月号のニュースへ掲載）

- ・公用車にスピーカーを設置し、配達時などに宣伝テープを流した。
- ・2市1町の広報誌に記事の掲載をお願いした。
（向日市 7月／長岡京市 7月、10月／大山崎町 9月／京都府商工労働観光部 2・3月号）
- ・2市1町の行政関連施設（本庁、公民館、体育館、図書館など）に加入促進パンフレットの設置依頼をし、一般の市町民の方へのPRを行った。
- ・2市1町の議会議員（各党派）への広報宣伝（協力要請含む）を実施した。（12月）

(2) 加入促進活動事業

- ・国の緊急雇用対策の補助金を利用し、ハローワークより4名採用して会員の加入促進を実施した。
- ・介護医療関係施設（長岡ケアハートガーデン（4月）、洛和ヴィラ大山崎（4月）、乙訓福祉会（4月）、グループホーム今里（11月）、グループホームかえで（1月））へチラシの配布または加入促進の説明会を実施した。
- ・労働組合（パナソニック半導体、日本輸送機、長岡病院、日立マクセル、ツバキエマソン）へチラシを配布または加入促進の説明会を実施した。（4月、10月、11月）
- ・連合京都乙訓地域協議会の役員会（7月）と幹事会（10月）で加入促進の説明会を実施した。
- ・長岡京市職員厚生会のカフェテリアプランのメニューにピロティおとくにを加えてもらい加入促進を実施した。（4月、11月）

また、長岡京市職員厚生会の全厚生会員（乙訓消防組合を除く）へ加入促進チラシを配布し、加入促進の説明会を実施した。（9月）

- ・乙訓消防組合へも加入促進チラシを配布し、加入促進の説明会を実施した。（6月）
- ・京都府美容業生活衛生同業組合 向陽支部へチラシを配布し、加入促進を実施した。（4月）
- ・乙訓環境衛生組合へ加入促進チラシを配布し、加入促進の説明会を実施した。（6月）
- ・乙訓2市1町の商工会の会報誌などの書類発送時に加入促進チラシの折り込みをお願いした。
（大山崎町：5月・1月、向日市：5月、長岡京市：6月の書類発送時に同封）

また、各商工会の役員会で加入促進の説明を実施した。

（向日市：7月、大山崎町：8月、長岡京市：8月）

- ・会員の紹介による勧誘活動を実施した。(紹介者が入会した場合に薄謝進呈)
- ・5月～6月と11月～12月にかけて「新規入会キャンペーン(110名)」を、2月に「既加入事業所追加入会キャンペーン(78名)」を実施し、合計で『188名』の成果が得られた。

※新規入会キャンペーン期間中の入会者は、入会金を免除

※既加入事業所追加入会キャンペーン期間中は、初回の入会金および会費を免除

- ・2市1町のイベント(おおやまざき産業まつり〔10月〕、ガラシヤ祭り〔11月〕、向日市まつり〔11月〕)でのPR活動を実施した。

(3) 自立化のための事業

- ・ピロティ所有の備品(印刷機・紙折機など)の有償貸出を行う。

昨年度と同様で印刷機の貸出は大変好評で、定期的に利用者も増え、一般の方も数件ではあるが利用されるようになった。

- ・毎月発行しているピロティニュースへの有償の「折り込みチラシ」や本誌への「広告掲載」は、件数的には昨年度より減っているが、提携業者(連合京都、全労済、近畿労働金庫、京都労働者福祉協議会、ジェイ・ケイ・トラベル、新・都ホテル、ビジョンメガネ)のピロティニュースへの折り込みまたは広告掲載を獲得できたため、昨年度より若干(約30,000円)の収入増となった。

- ・財源を少しでも確保するために、物品(家庭常備薬、お中元・お歳暮商品など)の斡旋販売を行った。

特に「家庭常備薬」は昨年より斡旋回数が1回減ったため、販売手数料収入(約67,000円)の収入減となった。